

指定済み優先評価化学物質の PRTR 排出量による暴露クラスの見直し

1 PRTR 排出量による暴露クラスの見直し方法

化審法の優先度マトリックスの優先度が「中」又は「低」に区分された物質のうち、『物質範囲が、PRTR の政令物質と化審法の届出対象とで同じもの』について、PRTR 排出量を用いて暴露クラスを付与し、化審法届出情報に基づく暴露クラスと比較をし、PRTR 排出量による暴露クラスの方が、より排出量の多い暴露クラスとなる物質を抽出した。なお、今年度の検討では昨年度に引き続き、PRTR 届出排出量に加え届出外排出量も合算して PRTR 排出量による暴露クラスを求めた（資料 2－1 参照）。PRTR 届出外排出量の排出先媒体（大気・水域）は、「PRTR 届出外排出量の推計方法の詳細資料」¹を基に同定した。

暴露クラスとして使用したデータは以下のとおり。

○化審法届出暴露クラス

- ・平成 30 年度実績の優先評価化学物質の製造・出荷量情報に基づく推計排出量から設定した暴露クラス

○PRTR 暴露クラス（届出+届出外）

- ・平成 30 年度の PRTR の届出及び届出外排出量（人健康では大気＋水域、生態影響では水域排出量）

2 暴露クラスの見直し結果

PRTR 排出量による暴露クラスの見直しのうち、図表 1 に人健康影響用暴露クラスにおける見直し結果、図表 2 に生態影響用暴露クラスにおける見直し結果を示す。

¹ PRTR インフォメーション広場平成 30 年度届出外排出量推計方法の詳細
<http://www.env.go.jp/chemi/prtr/result/todokedegaiH30/syosai.html>

図表 1 PRTR 排出量による暴露クラスの見直し（優先評価化学物質（片側優先）※の人健康影響用暴露クラス）

PRTR番号	物質名称	優先指定 の観点	詳細リスク評 価状況	優先番号	生分解性	有害性クラス	化審法届出		PRTR届出・届出外(大気+水域)						PRTR届出(大気+水域)		
							優先度	暴露クラス	優先度	暴露クラス	届出・届出外排出量[t/y]			優先度	暴露クラス	排出量	
											届出外排出量[t/y]						
											合計 (大気+水域)	大気	水域				[t/y]
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

※ 生態の観点で優先指定済みだが、人健康の観点では優先相当となっていない（片側優先）

図表 2 PRTR 排出量による暴露クラスの見直し（優先評価化学物質（片側優先）※の生態影響用暴露クラス）

PRTR番号	物質名称	優先指定 の観点	詳細リスク評 価状況	優先番号	生分解性	有害性クラ ス	化審法届出		PRTR届出・届出外（水域）				PRTR届出（水域）		
							優先度	暴露クラス	優先度	暴露クラス	届出・届出外排出量（水域）[t/y]	届出外排出量（水域）[t/y]	優先度	暴露クラス	届出排出量 [t/y]
12	アセトアルデヒド	人	評価Ⅰ（人）	26	良	3	低	5	中	4	15	< 0.1	中	4	15

※ 人健康の観点で優先指定済みだが、生態の観点では優先相当となっていない（片側優先）